

# 1年学年だより

2013年6月11日(火)

NO4

## 地域新聞の取り組みに向けて

入学してからちょうど二カ月、中学生活にも少しは慣れ、クラブ活動も含めて、一日のペースがわかってきたころだと思います。逆に、慣れて気がゆるみ、授業中におしゃべりをしてしまう人も出てきたようです。授業は中学生活の中心です。これが大事にできないようでは、クラスのなかまを大切にしているとは言えません。しっかり頑張りましょう。

さて、中学生活最初のイベント、「地域新聞づくり」の取り組みが始まっています。この取り組みにはいくつかの意味があります。

- ①自分の住んでいる地域にある施設、お店にはどんなものがあるか知る。
- ②自分たちが地域の人々に支えられて生きていることを知る。
- ③大人の方と接する練習をする。
- ④電話のしかたを知る。
- ⑤班活動での協力のしかたを知る。

これらの意味を忘れず、地域の方々の活動を勉強してきてください。

## 新聞記者からお話を聞きました。

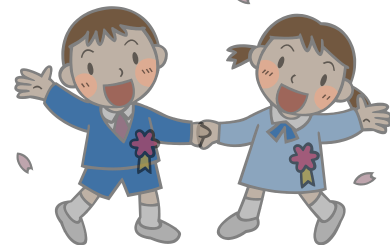
地域新聞づくりのために、6月11日(火)の6限の総合的な学習の時間に、お忙しい中、朝日新聞社の記者である永田さんからお話を聞きました。取材にあたって約束の取り付け方や相手に対して気をつけることなど、勉強になるお話ばかりでした。プロの新聞記者の方のお話を参考にして、自分たちの取材や新聞づくりにいかしていきたいと思います。



## 人権点検デー

5月31日(金)に人権点検デーがありました。日頃のクラスのことや、仲間のことをじっくり考える時間をもつことができました。5月22日(水)~30日(木)までの教育相談で、担任の先生と相談しながら、どんなクラスにしたいか、どんな班にしたいかとクラス目標や班目標を各クラスで真剣に話し合うことができました。そして、自分の意見をはっきりと言うことができました。人の意見にも一生懸命聴くことができました。一生懸命がんばった自分の発言に自信をもち、これからの学校生活にいかしてほしいと思います。

## 班スタート



正式にクラスでの班活動がスタートしました。新しい班、座席、掃除など、自分の役割をしっかりと果たしましょう。それが仲間を支えることにつながります。

班は二中のなかまづくりの中心になるものです。クラス41人が一気にまとまるというのは、人数が多すぎて難しいものです。まずは6人のなかまがお互いに心配し合い、声を掛け合ってまとまっていきましょう。それがクラスの団結につながり、さらには、一年生全体がまとまっていくことになると思います。

## 期末テスト

7月1日(月)、2日(火)、3日(水)に、期末テストがあります。テスト1週間前から(24日から)は、クラブ活動はありません。中間テストとは違い、今度は9教科あります。大事なことは、計画をしっかりと立てて実行することです。慌てることのないようにしましょう。提出物なども慌ててすることがないように、取り組みましょう。

